令和5年度 第1回朝霞市緑化推進会議

次第

日 時 令和5年7月27日(木)午前10時00分~正午場 所 朝霞市保健センター2階 健康教室

- 1 開 会
- 2 議 題
- (1) 花とみどりのまちづくり構想(第6期)の修正について
- (2) 花とみどりのまちづくり構想(第6期)令和4年度事業進捗状況報告書について
- 3 報 告
 - (1) 緑被率経年変化調査及び生き物マップ・台帳の概要について
 - (2) 内間木公園拡張整備基本構想等策定について
 - (3) 公園の整備について
- 4 その他
- 5 閉 会

【配布資料一覧】

• 次第

議題資料

- ・資料1 花とみどりのまちづくり構想(第6期)(抜粋・修正案)
- ・資料2-1 花とみどりのまちづくり構想(第6期)令和4年度事業進捗状況報告書(案)
- ・資料2-2 花とみどりのまちづくり構想(第6期)における重点的取組の実績の概要 について

報告資料

- ・資料3 緑被率経年変化調査及び生き物マップ・台帳の概要について
- ・資料4 内間木公園拡張整備等基本構想の策定について
- 資料5 公園の整備について
- ・資料6 害虫等の被害による枯損木の対応について

その他参考資料

- ・くろめがわグリーントレイルマップ
- 朝霞生き物マップ(2019年2月改訂)

花とみどりのまちづくり構想 (第6期)

~朝霞市みどりの基本計画重点アクションプラン~

花とみどりのまちづくり構想(第6期)(抜粋・修正案)

朝霞市

1. 総論

「朝霞市みどりの基本計画」(以下「みどりの基本計画」という。)を平成28年3月に改訂する際、みどりの将来像を実現するために、既存の取組だけではなく、新しい取組も取り入れながら、「緑と水辺を守る」、「花や緑を育ててつなぐ」、「公園の魅力を高める」という3つの「みどりの目標」を設定しました。また、それぞれの「みどりの目標」に対し、「施策の方針」、「取組の方向」、「主な取組」を階層的に設定しています。

本市は、市街地の利便性と郊外の自然環境が調和したまちなみが特長であり 水と緑の 拠点であるだけでなく緑化重点地区にも設定されている基地跡地をはじめとした豊かな 生物多様性に恵まれた緑地や、市民との協働の中で育まれてきた様々な「みどり」が残って います。

また、身近にある公園緑地は、新型コロナウイルス感染症対策による行動制限下において、 市民の心と体の健康を守る空間として、その価値が大きく見直されているところです。

こうした市内の貴重な緑地の保全や緑化の推進のために多くの事業や取組が実施されていますが、この「花とみどりのまちづくり構想(第6期)」は、みどりの基本計画の実効性ある推進を図るとともに具体的な方向性を提示するための実施計画として、令和4年度(2022年度)から令和7年度(2025年度)までに特に重点的に取り組むべきものについて、みどりの基本計画における「みどりの目標」等の位置付けと紐づけながらまとめたものです。

2. 重点的取組

(1) 重点的取組 一覧表

	1
重点的取組	ページ
【1】自然との共生に向けた理解の醸成	2
【2】水辺環境保全の啓発	3
【3】緑被率調査等の実施・分析を踏まえたみどりの基本計画の改訂	4
【4】朝霞市みどりのまちづくり基金による緑化等の支援	5
【5】休耕期間の緑肥対策事業	6
【6】農業体験の実施	б
【7】街路樹管理計画の策定等による公共空間における花や緑の 適正管理	7
【8】基地跡地公園の整備・シンボルロードの管理	8
【9】学校の壁面・屋上緑化及び校庭芝生化の維持管理事業	9
【10】まぼりみなみ公園・まぼりひがし公園 <u>・(仮称) 宮戸二丁目</u> 公園の利用ルールづくり及び施設整備	1 0
【11】みどり空間の魅力向上施策の検討	1 1
【12】公園施設長寿命化計画に基づく施設の補修・更新及び 計画の改訂	1 2

【10】まぼりみなみ公園・まぼりひがし公園・(仮称)宮戸二丁目公園の 利用ルールづくり及び施設整備

みどりの目標	(9) 公園の触力なご	 				
みとりの日保	(3)公園の魅力を	•				
施策の方針	①多世代が交流できる場をつくる					
	③地域で公園を使いながらつくる					
取組の方向	特色ある公園をふや					
+00lm -> >0 1-3	地域とともに公園を					
		近な公園の特色づくり				
主な取組	○公園の利用ルール・	づくりと改修				
	○市民参加の公園づ	くり				
担当課	みどり公園課					
	地域住民と協働で公	園の利用方法やルール	を考えるとともに必要			
めざす目的・成果	に応じて施設整備を	行い、地域のニーズに合	った利用しやすい公園			
	を増やす。					
	根岸台五丁目土地区门	画整理事業によって整備	育された公園 <u>及び、宮戸</u>			
	二丁目内に新規で取る	得した公園用地について	、地域住民と協働で利			
事業内容	用ルールを検討し、第	兼定する。維持管理につ	いては、地域住民の参			
事未 们在	加と協力を促進する。	,また、ニーズの高い利	用方法の実現のために			
	新たな施設整備が必	要になる場合は、予算の	の範囲内で設置に努め			
	る。					
	各年度の	目標・計画				
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
(2022 年度)	(2023年度)	(2024 年度)	(2025 年度)			
		・利用ルールの策定	 ・利用ルールの周知			
		及び周知	<u>・ </u>			
		・地域住民等の参加	・地域住民寺の参加 と協力による維持			
・地域住民との協働	 ・利用ルールの策定	と協力による維持	管理の促進・実施			
による利用ルール	* 和用ルールの果た	## - 1 - 1 - 1 L	『怪りが促進・天旭			
•	及78团 4n	管理の促進・実施	・利田ルールの海田			
の検討	及び周知	管埋の促進・実施 ・ 利用ルールの運用	利用ルールの運用サルや施設のサル			
の検討	及び周知		状況や施設の状況			
の検討	及び周知	・ 利用ルールの運用	状況や施設の状況 等を踏まえた今後			
の検討	及び周知	・ 利用ルールの運用 状況や施設の状況	状況や施設の状況			
		・ 利用ルールの運用 状況や施設の状況 等を踏まえた今後 の対応の検討	状況や施設の状況 等を踏まえた今後 の対応の検討			
の検討 ・施設整備の必要性 及び内容の検討	及び周知 ・施設整備の 実施 検討	・ 利用ルールの運用 状況や施設の状況 等を踏まえた今後	状況や施設の状況 等を踏まえた今後			

花とみどりのまちづくり構想 (第6期)

~朝霞市みどりの基本計画重点アクションプラン~

令和4年度事業進捗状況報告書(案)

朝霞市

1. 総論

「朝霞市みどりの基本計画」(以下「みどりの基本計画」という。)を平成28年3月に 改訂する際、みどりの将来像を実現するために、既存の取組だけではなく、新しい取組も 取り入れながら、「緑と水辺を守る」、「花や緑を育ててつなぐ」、「公園の魅力を高める」 という3つの「みどりの目標」を設定しました。また、それぞれの「みどりの目標」に対し、 「施策の方針」、「取組の方向」、「主な取組」を階層的に設定しています。

本市は、市街地の利便性と郊外の自然環境が調和したまちなみが特長であり 水と緑の 拠点であるだけでなく緑化重点地区にも設定されている基地跡地をはじめとした豊かな 生物多様性に恵まれた緑地や、市民との協働の中で育まれてきた様々な「みどり」が残って います。

また、身近にある公園緑地は、新型コロナウイルス感染症対策による行動制限下において、 市民の心と体の健康を守る空間として、その価値が大きく見直されているところです。

こうした市内の貴重な緑地の保全や緑化の推進のために多くの事業や取組が実施されていますが、この「花とみどりのまちづくり構想(第6期)」は、みどりの基本計画の実効性ある推進を図るとともに具体的な方向性を提示するための実施計画として、令和4年度(2022年度)から令和7年度(2025年度)までに特に重点的に取り組むべきものについて、みどりの基本計画における「みどりの目標」等の位置付けと紐づけながらまとめたものです。

2. 重点的取組

(1) 重点的取組 一覧表

重点的取組	ページ
【1】自然との共生に向けた理解の醸成	2
【2】水辺環境保全の啓発	3
【3】緑被率調査等の実施・分析を踏まえたみどりの基本計画の改訂	4
【4】朝霞市みどりのまちづくり基金による緑化等の支援	5
【5】休耕期間の緑肥対策事業	6
【6】農業体験の実施	6
【7】街路樹管理計画の策定等による公共空間における花や緑の 適正管理	7
【8】基地跡地公園の整備・シンボルロードの管理	8
【9】学校の壁面・屋上緑化及び校庭芝生化の維持管理事業	9
【10】まぼりみなみ公園・まぼりひがし公園・(仮称) 宮戸二丁目 公園の利用ルールづくり及び施設整備	1 0
【11】みどり空間の魅力向上施策の検討	1 1
【12】公園施設長寿命化計画に基づく施設の補修・更新及び 計画の改訂	1 2

(2) 重点的取組

【1】自然との共生に向けた理解の醸成

【一】目然との共生に	<u> 門 17 / 2 / 2</u> / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 /	門年リノ日表 ル ス				
みどりの目標	(1)緑	と水辺を守る				
施策の方針	①生き物の	のすみかを守	る			
取組の方向	生き物や	それを取り巻	く環境~	への理解を深め	る	
主な取組	○生物多	様性等に関す	る市民	意識の醸成		
担当課	みどり公	園課				
めざす目的・成果	自然との	共生に向けて	、市民	・事業者・市職	員の	理解を醸成し、生
めらり自動・成未	物多様性	に係る取組を	促進する	5 .		
事業内容	生物多様	生の保全等、	みどりの	多面的な機能は	こつ	いて市民との意見
尹未/1分	交換を行り	ハ、共生に向	けた取組	組を検討する。		
		各年度の目	標・計	画		
令和4年度		15年度		和6年度		令和7年度
(2022 年度)	(202	3 年度)	(2)	024 年度)		(2025年度)
・市民参加型の生き	・市民参	加型の生き	・市民	参加型の生き	• 1	市民参加型の生き
物調査の実施並び	物調査の実施並び 物調査の実施並び 物調査の実施並び					物調査の実施並び
に生き物マップ	に生き物マップ に生き物マップ に生き物マップ				に生き物マップ	
及び生き物台帳を		き物台帳を	及び	生き物台帳を		及び生き物台帳を
活用した普及啓発	活用し	た普及啓発	活用	した普及啓発	} 	括用した普及啓発
・生物多様性市民	・生物多	様性市民	・生物	多様性市民	• /	生物多様性市民
懇談会で意見交換	懇談会	で意見交換	懇談	会で意見交換		懇談会で意見交換
し、共生に向けた	し、共	生に向けた	し、	共生に向けた		し、共生に向けた
取組について検討	取組に	ついて検討	取組	について検討]	取組について検討
	1	各年度	の実績			
令和4年度		令和5年	三度	令和6年度	:	令和7年度
・窓口に生き物マップ	プの掲示					
・生き物調査実施(4	!件)					
•生物多様性市民懇談	会にて埼	_		_		_
玉県生態系保護協会	より「生					
物多様性と30b	b y 3 0 に					
ついて」の講演を受	·講					

【2】水辺環境保全の啓発

【2】水边填現保全の	1111元						
みどりの目標	(1)緑とフ	k辺を守る)				
佐佐の土色	①生き物ので	ナみかを守	ずる				
施策の方針	②ふるさとの風景を守る						
時処の七片	生き物やそれ	1を取り巻	ぱく環境へ	の理解を深め	る		
取組の方向	水辺に親しむ	<u>`</u>					
ナシボが	○生物多様性	生等に関す	る市民意	識の醸成			
主な取組	○河川堤防の	つ清掃					
担当課	環境推進課						
	年次報告書	「朝霞の雰	環境」の発		P等	、様々な情報を	
	提供すること	とで、生物	の多様性に	関する市民の	理解	を深める。また、	
めざす目的・成果	きれいなまり	らづくり追	動や荒川	河川敷不法投	棄物	一斉撤去事業	
	など河川堤隊	方の清掃に	こより、水辺	口に親しむと	ともん	こふるさとの風景	
	を守る。						
事 张 中 宏	年次報告書	「朝霞の環	境」の発行	テや、きれい	なまで	ちづくり運動及び	
事業内容	荒川河川敷を	下法投棄物	7一斉撤去	事業を実施す	る。		
	<u>'</u>	各年度の目	目標・計画				
令和4年度	令和5年			6年度		令和7年度	
(2022 年度)	(2023年度) (2024年度) (2025年度)			(2025年度)			
・「朝霞の環境」:	・「朝霞の環	・「朝霞の環境」: ・「朝霞の環境」: ・「朝霞の環境」:				朝霞の環境」:	
年1回発行	年1回発行		年1回	発行 	年	年1回発行 	
・きれいなまちづくり	・きれいなま	ちづくり	・きれい	なまちづくり	・き	れいなまちづくり	
運動:春、秋の	運動:春、	秋の	運動:	春、秋の	追	動:春、秋の	
年2回実施	年2回実加	色	年2回	実施	年	三2回実施	
· 荒川河川敷不法	・荒川河川勇	放不法	・荒川河	川敷不法	• 辨	 5川河川敷不法	
投棄物一斉撤去	投棄物一種			一斉撤去		定棄物一斉撤去	
事業:年1回実施	事業:年			年1回実施	-	業:年1回実施	
		各年度	の実績				
令和4年度	ŧ		5 年度	令和6年	变	令和7年度	
・「朝霞の環境」を発行							
あさか環境かるたを作	成						
・きれいなまちづくり運動	の実施	-	<u> </u>	_		_	
春:参加 19,896 人							
ゴミ回収 24.43t 秋:参加 18,513 人							
が、参加 18,513 人 ゴミ回収 19.77t							
· 荒川河川敷不法投棄	を物一斉撤去						
は新型コロナウイルン							
より中止							
. ,							

【3】緑被率調査等の実施・分析を踏まえたみどりの基本計画の改訂

101 你以干明五寸、	77,70	лемол		• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	7185	
みどりの目標	(1) 緑と	水辺を守る				
施策の方針	①生き物の	すみかを守	る			
ルロンペマンノノット	③みどりを	守る担い手	を育て	る		
取組の方向	生き物やそ	れを取り巻	く環境・	への理解を深める)	
収組の方向	緑や生き物	緑や生き物の実態を把握する				
ナシザやロ	○市民協働の生き物調査					
主な取組	○緑被率調	○緑被率調査等のみどりの実態調査の実施と公表				
担当課	みどり公園	 課				
	令和7年度で計画期間が終了するみどりの基本計画の改訂に向け					
マカナロヤ 中田	て、その基	礎資料とな	る緑地	面積の推移や動植	貨物の生息・生育状況	
めざす目的・成果	を把握するとともに、調査・分析結果を公表することで緑に対する					
	市民の意識	を高め、生	物多様	生の保全につなり	ずる。	
	おおむね5	年ごとに実	施して	いる緑被率経年変	・ 変化調査と併せて、市	
	民団体が行う生き物調査や観察会で得られた動植物の確認記録に関					
	するヒアリング等を実施し、その結果をもとに朝霞生き物マップ・					
事業内容	朝霞生き物台帳を更新する。					
	また、これらのデータ等を基礎資料として活用しながら、種の増減					
	や分布の変化等についての分析・考察や、生物多様性の保全を推進					
	する内容を盛り込んでみどりの基本計画を改訂する。					
各年度の目標・計画						
令和4年度	令和 5	年度	싂	和6年度	令和7年度	
(2022年度)	(2023	年度)	(2	024 年度)	(2025 年度)	
生き物マップ及び	・生き物マ	ップ及び				
生き物台帳の更新		台帳の更				
について生物多様	新、	ロ吸り又	・緑被	率調査結果	・緑被率調査結果	
性市民懇談会で	公表		及び	更新版生き物	及び更新版生き物	
意見交換	A A		マッ	プ等の分析	マップ等の分析	
_	• 緑被率調	査の実施、				
	結果の公	表				
					・みどりの基本計画	
			・みど	りの基本計画	改訂に向けた意見	
_	_	-	改訂	に向けた意見	交換	
			交換		・みどりの基本計画	
					の改訂	
		各年月	どの実績		F 15 7	
令和4年月	ŧ	令和 5 4	年度	令和6年度	令和7年度	
・生物多様性市民績						
(R5.2.28)						
• 生物多様性市民懇	談合所属田	_			_	
体へ令和5年度改						
マップ及び生き物	つ 版 史 新へ					
の準備依頼						

【4】朝霞市みどりのまちづくり基金による緑化等の支援

【4】 初段川かとりのようしくりを並による林に寺の文法					
①生き物のすみかを守 ②ふるさとの風景を守 ③みどりを守る担い手	rる rる ≅を育てる				
水辺の生物生息・生育環境を保全する 水辺に親しむ 樹林や水辺を保全・管理する担い手を育てる みんなで花やみどりを育てる					
				の支援	
みどり公園課、まちつ	づくり推進課				
住宅都市としての魅力 霞に住み続けたい、訪 市民等による良好な 事業について、基金に	」を高め発信する されたいと感じる 景観形成又は生 よる支援を行う	ることで るまちを 物多様	、より多 目指す。 性の保全	くの人々が朝 に資する緑化	
本市の景観計画に基づき、「シティ・セールス朝霞ブランド」に認定した黒目川の景観をはじめ、その周辺等の公共施設や民間の建築物、工作物等の緑化を推進する。また、景観づくりの推進に向けて景観審議会の運営を行い、良好な景観形成を進める。朝霞市みどりのまちづくり基金を活用した補助制度を検討及び実					
各年度の	目標・計画				
令和 5 年度 (2023 年度)				和7年度 25年度)	
・景観計画区域内に おける行為の届出 制度の運用		•		├画区域内に る行為の届出 ○運用	
・市民等による活動 への支援	・市民等によるへの支援	る活動	市民等への支	による活動 で援	
・景観審議会の運営	・景観審議会の	の運営	・景観額	F議会の運営	
・補助制度の周知	・補助制度の周	 哥知	・補助制)度の周知	
各年度	で変績				
4年度		令和	6年度	令和7年度	
おける行為の届出書の (景観計画及び補助制 を付(2団体) の設置(北朝霞公園・ 明霞駅南口地下自転車 口自転車駐車場・北朝	-	12.10	_	_	
	(①②③③ 水水樹み ○ ○ み本住霞市事と本定物景朝施 1 2 生ふみ市辺辺林ん新市ど市宅に民業協市し、観霞す 緑花物さりや生親水で岸ボ 公自市みにつで景黒作議み。 水緑すの守業生むをや・ン 課 環しけるてど計川等のり をうか景担と・ 全ど目 ィまやのい好基をに景線営ま を育か景担と・ 全ど目 ィまやのい好基をに景線営ま を 度 域の る の 周 出 補 公自・ の 及 体朝地車 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	(1) 緑でででする (2) 花やのような (2) 花や緑をする (2) 花やのような (2) 花やのような (2) なからない (2) ながらない (3) ながらない (4) ながらない	(1) 緑と水辺を守る (2) 花や緑を育ててつなぐ ①生きるかからの場景を守る ②みどりを等者とみどりをかす。 水辺に親しむ 樹木や水で花やみとりりを保全・景観形は、りが高いとの自然環境でといいて、といいのは、といいのは、といいのは、といいのは、といいのでは、といいいのでは、といいいのでは、といいいのでは、といいいいのでは、といいいのでは、といいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、まれいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいのでは、といいいいいのでは、まれいいいのでは、といいいいいのでは、といいいいのでは、といいいいいのでは、といいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	(1) 緑と水辺を守る (2) 花や緑を守る (2) 花や緑を守る (2) 花や緑を守る ②ふどりを守る ②ふどりを守る ③ふどりを守る ③かどりを守る ③かどりを守る ③かどりを守る 水辺の生物生息・生育環境を保全する 水辺に親しむ 樹林や水辺を保全・管理する担い手を育てる 〇新河岸川・黒目川等や団体による緑地保全・緑化活動 みどり公育でる 〇新河岸川・黒目川等や団体による緑地保全・緑化活動 みどり公園課、中での場合での場合では、より多でである。 本市の自然環境や歴史的・文と感じるまちを目指す。 市民等に行み続けたい、訪れたいと感じるまちをも指す。 市民等に行みがけたい、訪れたいと感じるようをでは、より多では、よるとは、まなをである。 本市の景観計画に基づき、「シティ・セールス、朝霞である。 本市の景観計画に基づき、「シティ・セールス、朝霞である。 本定した黒目川の景観を行りことによって、と協働でみどりを守り育てる。 本定した黒目川の景観を行りことによって、身間である。 本定した黒目川の景観をでいて、りま金を活用した補助制度が、本方の景観が成る。 朝霞市みどりのまちづくり基金を活用した補助制度・名の表観が、本方の表による活動 ・和5年度 (2023年度) (2024年度) ・景観計画区域内におけるの運用 制度の運用 制度の運用 制度の運用 制度の運用 制度の運用 もおける行為の届出制度の運用 ・清観まる行為の届出制度の運営・・景観まる・景観書のの支援・・景観書のの支援・・景観書のの支援・・景観書面及び補助制を存在度の実績 1年度 令和5年度 令和6年度 (景観計画及び補助制度の関本のよりには、おける行為の届出書の(景観計画及び補助制度の関本のよりには、おけるによりには、おけるによりには、おけるによりには、まずによりには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	

【5】休耕期間の緑肥対策事業

【5】休耕期間の緑肥	对策爭業					
みどりの目標	(1)緑	と水辺を守る	;			
施策の方針	②ふるさ	②ふるさとの風景を守る				
取組の方向	農地を保	全する				
主な取組	○遊休農	地の活用				
担当課	産業振興	課				
めざす目的・成果		農業者に緑肥作物の種子を配布することで、農地の耕土流出の防止や土ぼこりの抑制を図る。				
事業内容	農業者を	対象に緑肥作	事物の種	子を配布する。		
		各年度の目	目標・計	画		
令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度) 令和 6 年度 (2024 年度) 令和 7 年度 (2025 年度)					
・緑肥作物の種子の 配布(5月、10月) ※5月と10月で 配布する種子の 種類は異なる	 ・緑肥作物の種子の配布(5月、10月)※5月と10月で配布する種子の配布する種子の種類は異なる ・緑肥作物の種子の配布(5月、10月)※5月と10月で配布する種子の種類は異なる種類は異なる 					
		各年度	の実績			
令和4年度		令和5年	 F度	令和6年月	<u></u>	令和7年度
・緑肥作物及び景観形成作物の 種子の配布 5月4種、10月3種の異なる 種子を配布			_			_
※前年度の実施成果をふまえて翌年度の実施内容を工夫しつつ継続						

【6】農業体験の実施

E - 2 104-1411 104 1 0 400						
みどりの目標	(1)緑と水辺を守る)				
施策の方針	③みどりを守る担い手	を育てる				
取組の方向	樹林や水辺を保全・管	で理する担い手を育てる でである。				
主な取組	○農業体験の実施					
担当課	産業振興課					
めざす目的・成果	市民が農業に対する理	上解を深める。				
事業内容	田植え、稲刈り、じゃがいも掘り、さつまいも掘り、にんじん掘りの農業体験を行う。市民の農業者に作物を栽培していただき、市民が田植え、稲刈りの農作業体験やじゃがいも掘り、さつまいも掘り、にんじん掘りの収穫体験を行う。					
	各年度の日	目標・計画				
令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度					
・農業体験 5月 田植え 6月 じゃがいも掘り 9月 稲刈り 10月さつまいも掘り 12月 にんじん掘り	・農業体験 5月 田植え 6月 じゃがいも掘り 9月 稲刈り 10月さつまいも掘り 12月 にんじん掘り・農業体験 5月 田植え 6月 じゃがいも掘り 9月 稲刈り 10月さつまいも掘り 12月 にんじん掘り・農業体験 5月 田植え 6月 じゃがいも掘り 9月 稲刈り 10月さつまいも掘り 12月 にんじん掘り					
	各年度	の実績				
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
・農業体験 5月 田植え 6月 じゃがいも掘り 9月 稲刈り 10月 さつまいも掘り 12月 にんじん掘り 計画どおり実施	_	_	_			

【7】街路樹管理計画の策定等による公共空間における花や緑の適正管理

	の東に守による公共) (1107 C	/ <u> </u>		
みどりの目標	(2) 花や緑を育てて	つなぐ				
I.E. Sela I. A.I	①緑と水辺をつなぐ					
施策の方針	②美しい緑を育てる					
	③市民や事業者とみと					
	街路樹や並木で緑とオ					
取組の方向	花と緑にあふれるまち	_ • -				
名人がエックラーで	街路樹や公共施設の網)			
	みんなで花や緑を育て	こ る				
	○街路樹の育成・管理					
主な取組	○駅前広場・道路・公		-			
	〇市民参加による道路		花広場	の維持管	理	
担当課	みどり公園課、道路整					
	道路等の公共空間にま			_		
	めとした花などの植栽					
めざす目的・成果	両等の通行の安全に配	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
	ロジカルネットワーク	′の形成、みどり:	豊かな	景観や魅	力あるまちな	
	みの形成に向け、健全					
	樹種や道路の幅員構成		•		• • • • • • •	
	適正に管理するため <i>の</i>		-			
事業内容	策定する。また、「市	· -			•	
→米L144	植栽についても、剪定	三時期・方法など	で検討	けし、適切	刀に維持管理	
	する。併せて、道路美化活動団体及び公園管理団体による身近な					
	花や緑の維持管理活動	かを促進する。				
	各年度の目	目標・計画				
令和4年度	令和5年度	令和6年月			和7年度	
(2022 年度)	(2023 年度)	(2024 年度	<u> </u>	(20)25 年度)	
・ 街路樹管理計画に	・ 街路樹管理計画に	・街路樹管理語	十画に	・街路村	歯管理計画 に	
ついて内容を検討	ついて内容を検討	ついて内容を	·検討	ついっ	て内容を検討	
 ・道路の植樹帯及び	・道路の植樹帯及び	・道路の植樹帯	 生 TA ブド		 D植樹帯及び	
・ 追路の値機	公園の植栽の適正	公園の植栽の			の値倒布及いの植栽の適正	
な維持管理の検討	な維持管理の検討	な維持管理の		1	っ個級の過止 寺管理の検討	
・実施・実施	・実施・実施	・実施	八人口	・実施		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
• 道路美化活動団体	• 道路美化活動団体	・道路美化活動	助団体	・道路	美化活動団体	
及び公園管理団体	及び公園管理団体	及び公園管理	里団体	及び会	公園管理団体	
の募集・活動支援	の募集・活動支援	の募集・活動	支援	の募集	集・活動支援	
	الله الله الله الله الله الله الله الله					
A = .		の実績	A = .		A = . = = ===	
令和4	4年度	令和5年度	令和	6 年度	令和7年度	
・道路美化活動団体 2	25 団体					
・公園管理団体 17 団	体					
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	 悪化させている樹木を	_			_	
五国内の元起して心 剪定	11日で こくも の個人でも					
	11.19.1					
・市内公園・緑地等の)枯損木の調査及び					
伐採の実施						
 ・公園通りのイチョウ	が木の剪定方法の					
見直し						

【8】基地跡地公園の整備・シンボルロードの管理

【0】 圣地则地公图()	トの官理					
みどりの目標	(2)花や緑を育てで	てつなぐ					
かとりの日保	(3)公園の魅力を雨	事める しょうしょう					
	①緑と水辺をつなぐ						
tile fore and I and I	①多世代が交流できる	る場をつくる					
施策の方針	②公園の安全と安心を	を守る					
	③地域で公園を使いた	ながらつくる					
	身近な緑のネットワークを創出する						
	魅力ある公園をつくる	3					
取組の方向	人に優しく災害に強い	い公園をつくる					
	地域とともに公園を						
	○緑化重点地区の緑化						
主な取組	- "	市民参加による管理・過	重 営				
工. 8 4//皿	○災害時に役立つ公園						
 担当課	○市民参加の公園づく みどり公園課	\ 9					
1旦 味	, - , - , - , - , - , - , - , - , - , -	白然语暗が生物多様性	の保全に客与している				
	基地跡地に残された自然環境が生物多様性の保全に寄与している 現状を生かし、隣接する朝霞中央公園、青葉台公園と連携した「水						
めざす目的・成果	と緑の拠点」や、イベント会場など「にぎわいづくりの拠点」とし						
めるり自由・成本	- 「「「」「「」」(、巾氏に愛される公園を整備する。						
			にぎわいの創出と魅力				
	向上を図るため、継続的に維持管理していく。 「朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画〔改訂版〕」						
		•	を着実に進めるととも				
事業内容		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	どの拠点の一つとして、				
		トフォームとなるよう、	日常的な維持管理を継				
	続的に実施する。	目標・計画					
<u> </u>			令和7年度				
令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和6年度 (2024 年度)	(2025 年度)				
(2022 /2/	(2020 1/2/)	(2021 1)2/	・朝霞市基地跡地				
 ・第1期整備におけ	• 次期整備区間以降	• 次期整備区間以降	公園・シンボル				
る成果、課題等の	の整備内容・スケ	の整備内容・スケ	ロード整備基本				
検証	ジュール等につい	ジュール等につい	計画〔改訂版〕				
154,444	て検討 	て検討	の見直しの必要性				
2.0.12.0 20)) (12 - 18	について検討				
・シンボルロード 管理実施(植栽	・シンボルロード 管理実施(植栽	・シンボルロード管理実施(植栽	・シンボルロード 管理実施(植栽				
管理・日常清掃)	管理・日常清掃)	管理・日常清掃)	管理・日常清掃)				
・シンボルロードの	・シンボルロードの	・シンボルロードの	・シンボルロードの				
にぎわいの創出や	にぎわいの創出や	にぎわいの創出や	にぎわいの創出や				
魅力向上に向けた	魅力向上に向けた	魅力向上に向けた	魅力向上に向けた				
取組の検討・実施	取組の検討・実施	取組の検討・実施	取組の検討・実施				

各年度の実績							
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
・シンボルロード管理実施							
(植栽・日常清掃)							
・花の池テラスに「フラクタルひよけ」の	_	_	_				
設置							
・彩夏祭の開催(R4.8.6~8.7)							
・あさか STREET テラス(R4.116)							
・あさか冬のあかりテラス							
(R4.12.16~R5.1.31)							
・ちいさなテラス(10 回開催)							
・エリアビジョン(β版)の運用							
・シンボルロード管理運営を考える会議の							
開催 「シンボルロードでやりたいこと							
」をテーマにワークショップ形式で開催							
(R5.3.19)							

【9】学校の壁面・屋上緑化及び校庭芝生化の維持管理事業

【9】子校の室面・産工隊化及び校庭之主化の維持官理事業						
みどりの目標	(2) 花や緑を育	ててつなぐ				
施策の方針	②美しい緑を育て	②美しい緑を育てる				
取組の方向	公共施設を緑で彩	る				
主な取組	○体育施設・学校・保育園・市庁舎等の敷地や建物の壁面・屋上の 緑化					
担当課	教育総務課					
めざす目的・成果	壁面緑化や屋上緑化を行うことで学校施設を緑で彩ることに加え、 夏の日差しを防ぐ暑さ対策としての成果を期待する。また、芝生化 により、校庭に緑の空間を創出することや、暑さ対策・砂塵対策と しての効果、また子どもたちのけがを防ぎ、より活発な活動を促す 効果を期待する。					
事業内容	ヘデラやツタ等の 園、また、校庭の 校環境の保全に努 化は四小、五小、 で実施している。	芝生について適切 める。壁面緑化に	Jな維持管 は、四小、	理を行い 五小及び	、緑のある学 八小、屋上緑	
	各年度	での目標・計画				
令和4年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 ²		1	和7年度)25年度)	
・壁面緑化、屋上 緑化、校庭の芝生 の維持管理	・壁面緑化、屋上 ・壁面緑化、屋上 ・壁面緑化、屋上 ・壁面緑化、屋上 緑化、校庭の芝生 緑化、校庭の芝生 緑化、校庭の芝生 の維持管理 の維持管理					
	<u></u>	年度の実績		ı		
会和 4年	E度	令和5年度	☆和 6	6 年度	令和7年度	
令和4年度 ・壁面緑化、屋上緑化及び校庭芝生の維持管理を適切に行い、緑の空間の保全に努めた。 【壁面緑化】 第四小学校 506.28 ㎡ 第五小学校 386.48 ㎡ 第八小学校 109.00 ㎡ 【屋上緑化】 第四小学校 1,232.55 ㎡ 第五小学校 485.80 ㎡ 第七小学校 100.00 ㎡ 第七小学校 100.00 ㎡ 第一中学校 544.52 ㎡ 【校庭芝生化】 第二小学校 1,660 ㎡ 第四小学校 1,660 ㎡ 第四小学校 1,660 ㎡ 第五小学校 900.5 ㎡			_			

【10】まぼりみなみ公園・まぼりひがし公園・(仮称) 宮戸二丁目公園の 利用ルールづくり及び施設整備

やかわりとうない他改革婦								
みどりの目標	(3)公園	の魅力を	高める					
施策の方針	①多世代が	交流でき	る場を	つくる				
川田 /木 ♥ノノノ 巫	③地域で公園を使いながらつくる							
取組の方向	特色ある公園をふやす							
4人がユマノノJ [P]	地域ととも	地域とともに公園をつくる						
	○機能分担による身近な公園の特色づくり							
主な取組	○公園の利	用ルール・	づくり。	と改修				
	〇市民参加	の公園づ	くり					
担当課	みどり公園	みどり公園課						
	地域住民と	協働で公	園の利	用方法やルール	を考	えるとともに必要		
めざす目的・成果	に応じて施	設整備を	行い、地	」域のニーズに合	った	利用しやすい公園		
	を増やす。							
	根岸台五丁	目土地区	画整理	事業によって整備	はされ	ぃた公園及び、宮戸		
	一二丁目内に	新規で取る	得した!	公園用地について	.、地	域住民と協働で利		
事業内容	用ルールを	検討し、第	兼定する	る。維持管理につ	いて	は、地域住民の参		
**************************************		· -				法の実現のために		
	新たな施設	整備が必	要にな	る場合は、予算の	の範	囲内で設置に努め		
	る。							
各年度の目標・計画								
令和4年度	令和5			令和6年度		令和7年度		
(2022 年度)	(2023 4	丰度)	(2024 年度)		(2025 年度)		
			利用ルールの策定			・利用ルールの周知		
			・利用ルールの泉足 及び周知			・地域住民等の参加		
・地域住民との協働	All All		・地域住民等の参加			と協力による維持		
による利用ルール	・利用ルー	ルの策定				管理の促進・実施		
の検討				と協力による維持		・利用ルールの運用		
			管理の促進・実施		l .	伏況や施設の状況		
						等を踏まえた今後		
			 			の対応の検討		
- ・施設整備の必要性	ده ومان مدمن و و ده المان مدمن و و			9. 		[.[]]]		
及び内容の検討	・施設整備	の検討	・施剤	と整備の実施	• 7	施設整備の実施		
24-14H - D(H)								
各年度の実績								
令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年					令和7年度			
・公園内のパース図の作成								
・住民説明会を実施	(4回)							
・施設整備の必要性及								_
内容の検討								
・市内障害者支援施設とバリア								
フリーについて要望	達地以							

【11】みどり空間の魅力向上施策の検討

みどりの目標	(3)公園の魅力を高める					
施策の方針	①多世代が交流できる場をつくる					
取組の方向	特色ある公園をふやす					
→ ₹2 FF 60	○機能分担による	身近	な公園の特色	づくり		
主な取組	○都市公園・児童遊園地の改修・植栽の充実					
担当課	みどり公園課					
	従来の画一的な禁止看板ではなく、公園ごとの特徴をとらえ、利用者					
	がお互いに目配り	でき	る「地域の庭	」として公	園の鬼	魅力が向上し、ひ
	いては歩きたくな	るま	ちなかづくり) に資する:	公園サ	インの検討及び
めざす目的・成果	設置を行うことで	設置を行うことで特色ある公園整備をめざす。				
	また、水と緑のネ	ット	ワークを活用	したグリー	ント	レイルの検討
	や、子どもの外遊	びの	場の創出など	を総合的に	実施	することにより、
	みどり豊かな公共	空間	の魅力を向上	させる。		
	令和3年度に策定	した	「緑とまちな	かの魅力向	上構想	想」の公園サイン
	改善方針等に基づ	き、な	公共サインに	求められる	機能を	と満たしながらも
	特徴的で利用者の	モラ	ルに働きかり	けられる魅力	力的な	デザインの公園
事業内容	サインを一部の都	市公	園においてモ	デル的に整	備す	る。
→未/1分 → 十八分	また、市道 1000 년	子線 ダ	や駅西口富士	見通線、シ	ンボル	レロード、黒目川
	遊歩道などの緑の	スポ	ットをつなき	ぎ回遊性を	島める	ストリートデザ
	インの検討を図る	とと	もに、都市公	園等におけ	るプレ	ノーパークキャラ
バンの実施にも取り組む。						
	各年度の目標・計画					
令和4年度	令和5年度 令和6年度 令和7年度					
(2022 年度)	(2023 年度)		(2024			(2025 年度)
・サインの再整備を 実施する公園の検討	サインの再整備を 実施する公園の選	_	・サインの [*] の検討・i		・公	園サインの設置
・まちなかベンチ・健	・まちなかベンチ		・まちなか~		・まり	ちなかベンチ・健
康遊具等設置の検	康遊具等設置の			設置の検		遊具等設置の検
討・設置	討・設置	<u></u>	討・設置			• 設置
・プレーパークキャラ バンの実施・検証	・プレーパークキ バンの実施・検		・プレーパー バンの実		-	レーパークキャ バンの実施・検証
・グリーントレイル	/ ・グ ・グ ・ 大加 ・ 1 天	HTT"	/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	旭 1天皿		/ マッ大心 仮皿
マップの作成	_					_
各年度の実績						
令和4年度		슈	令和5年度 令和6年		度	令和7年度
・サインの再整備を実施する公園の検討						
(まぼりひがし・まぼりみなみ・(仮称)						
宮戸二丁目公園)			_	_		_
・健康遊具の設置(諏訪原児童遊園地)						
まちなかベンチの設	置(北朝霞キャロ					
ットロータリー・わ	くわくどーむ脇・					
市道4号線)						

プレーパークキャラバン7公園で		
20回開催		
・グリーントレイルマップの作成		
(6コース設定)		

【12】公園施設長寿命化計画に基づく施設の補修・更新及び計画の改訂

みどりの目標	(3)公園の			~1V1 ~ C H	· — 4	784
施策の方針	②公園の安全	と安心を	 ∵守る			
	利用者の安全		-			
取組の方向	人に優しく災害に強い公園をつくる					
	○公園施設等	○公園施設等の安全点検				
主な取組	○公園施設の	計画的補	修・更新	(長寿命化)		
	○公園施設の	バリアフ	リー化			
担当課	みどり公園課	みどり公園課				
	障害の有無に	かかわら	ず、利用者	fができるだ	け長くタ	安全・安心に公
	園施設を利用 [、]	できるよ	こうにするだ	とめ、計画的	に補修	・更新を進めな
めざす目的・成果	がら令和6年	度で計画	画期間が終	了する公園が	拖設長 美	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	訂する。					·
	現行の公園施	設長寿命	化計画に基	長づき公園施	設の補	修・更新を進め
	ながら、定期的	かな安全	点検の結果	による老朽	化の状況	兄等を踏まえて
مالد جليد	計画を改訂し、	、優先順	位を付けて	継続的に公	園施設を	と利用できるよ
事業内容	うにする。					
	また、補修・更新の際には積極的にユニバーサルデザインに配慮し					
	た施設の採用に努める。					
	各	年度の目	標・計画			
令和4年度	令和5年度 令和6年度 令和7年度					
(2022年度)	(2023年)			1年度) 以思 な 記		2025 年度)
・現行の公園施設	・現行の公園		・現行の			な公園施設
長寿命化計画に	長寿命化計			化計画に		命化計画に
基づく、施設の	基づく、施	-		施設の		らく、施設の
計画的な補修、	計画的な補作	修 、	計画的和	よ補修、	_	i的な補修、 :
更新	更新 		更新	1.	更新	
	・長寿命化の進捗					
	及び施設老朽化の					
一切別の精査				_		
	• 公園施設長寿命化					
計画の改訂 A 年度の実体						
各年度の実績 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度						
	令和4年度			令和6年	+皮	令和7年度
	・島の上公園のロープ渡り遊具を更					
新工事 工事金額 30,082,800 円 一 一 一 一 一 一 一 一						

花とみどりのまちづくり構想 (第6期) における重点的取組の実績の概要 について

【1】自然との共生に向けた理解の醸成

- 生物多様性保全に関する意見交換
 - ⇒ 生物多様性市民懇談会にて、埼玉県生態系保護協会堂本専務理事を講師に 「生物多様性と30by30について」講演を市職員及び生物多様性市民懇談会所属 団体と一緒に受講
- ・市民意識の醸成・普及啓発
 - ⇒ SNS や窓口に生き物マップと一緒に調査用紙を掲載し生き物調査を実施。

【2】水辺環境保全の啓発

- ・生物多様性に関する市民の理解
 - ⇒「朝霞の環境」を発行
 - ⇒ あさか環境かるたの作成
- きれいなまちづくり運動
 - ⇒ 春・秋開催 計 38,409 人参加 荒川河川敷不法投棄物一斉撤去は新型コロナウイルス感染拡大により中止

【3】緑被率調査等の実施・分析を踏まえたみどりの基本計画の改訂

- 市民協働の生き物調査
 - ⇒ 生物多様性市民懇談会 (R5.2.28) にて市内市民団体へ令和5年度にて 生き物マップ及び生き物台帳の更新を行うため準備依頼。

【4】朝霞市みどりのまちづくり基金による緑化支援

- ・良好な景観形成
 - ⇒ 景観形成補助金の交付(R4:2団体)

%R4.8.26 景観イベント「わくわくフェスタ i n 朝霞」開催 R4.9.12 マルシェ折りたたみテーブル製作

- ・市民や団体による緑地保全・緑化活動の支援
 - ⇒寄附型児童販売機の設置(6台) 朝霞駅南口駅前広場、朝霞駅南口地下自転車駐輪場、 朝霞駅東口地下自転車駐輪場、北朝霞駅東口駅前広場、 朝霞駅東口地下自転車駐車場、北朝霞駅

売上の一部をみどりのまちづくり基金へ寄附

⇒新電元工業㈱より、みどりのまちづくり基金へ10万円の寄附受領





【5】休耕期間の緑肥対策事業

- 農地の耕土流出の防止や土ぼこりの抑制を図る。 ⇒緑肥作物の種子の配布(5月、10月)

【6】農業体験の実施

- ・都市農業に対する理解醸成
 - ⇒ 農業体験を実施 5月 田植え

6月 ジャガイモ掘り

9月 さつまいも掘り

10月 さつまいも掘り

12月 にんじん掘り



【7】街路樹管理計画の策定等による公共空間における花や緑の適正管理

- ・ 街路樹の適正管理
 - ⇒ 公園通りのイチョウ並木の剪定方法の見直し
- 公園の植栽の適正な維持管理
 - ⇒ 公園内の見通しを悪化させている樹木の剪定
 - ⇒ 公園・緑地等の枯損木の調査及び伐採の実施
- ・市民等の協働による身近な花や緑の維持管理
 - ⇒ ボランティア団体数(R3→R4)

道路:24 団体→25 団体 公園:16 団体→17 団体

【8】基地跡地公園・シンボルロードの整備

- 緑化重点地区の緑化推進
 - ⇒ 植栽剪定・ゴミ清掃など維持管理及び市民によるゴミ拾い
- ・水と緑の拠点としての機能の発揮
 - ⇒ 花の池テラスに「フラクタルひよけ」の試験設置
- ・にぎわいづくりの拠点としての機能の発揮
 - ⇒ 彩夏祭 (シンボルロード開通後初めての開催)
 - \Rightarrow ASAKA STREET TERRACE (R4.11.6)
 - ⇒ あさか冬のあかりテラス (R4.12.16~R5.1.31)
 - ⇒ ちいさなテラス (10回開催)
- ・市民参加の公園づくり
 - ⇒ あさかエリアデザイン会議を開催
 - ⇒ シンボルロード管理運営を考える会議を開催(R5.3.19) 「シンボルロードでやりたいこと」をテーマにワークショップ形式で開催



【9】学校の壁面・屋上緑化及び校庭芝生化の維持管理事業

- 暑さ対策・砂塵対策・怪我防止
 - ⇒ 壁面緑化、屋上緑化及び校庭芝生の維持管理を継続的に実施

【10】まぼりみなみ公園・まぼりひがし公園・(仮称) 宮戸二丁目公園の 利用ルールづくり

- ・機能分担による身近な公園の特色づくり
 - ⇒ 3公園のパース図の作成
 - ⇒ 施設整備の必要性及び内容の検討
- ・市民参加の公園づくり
 - ⇒ 住民説明会の実施(根岸台地区2回、宮戸地区2回) 現地視察、市民の要望聴取
 - ⇒ 市内障害者支援施設とバリアフリーやユニバーサルデザインについて要望聴取



【11】みどり空間の魅力向上施策の検討

- ・市民がお互いに目配りできる「地域の庭」
 - ⇒ サイン再整備を実施する公園の検討 (まぼりみなみ公園、まぼりひがし公園、(仮称)宮戸二丁目公園)
- 歩きたくなるまちなかづくり
 - ⇒ 健康游具の設置 (諏訪原児童游園地 文字タッチ健康游具)
 - ⇒ まちなかベンチ設置 (4基) (北朝霞キャロットロータリー 2基、市道4号線本田技研前 1基、 わくわくどーむ横 1基)
 - ⇒ グリーントレイルマップの作成(6コース)
- ・子どもの外遊びの場の創出
 - ⇒ 移動式プレーパーク「プレーパークキャラバン」の実施 弁財公園、北朝霞公園、北割公園、城山公園、泉水公園、宮戸ハケタ公園 宮台公園の7公園にて20回開催

【12】公園施設長寿命化計画に基づく施設の補修・更新

- ・老朽化が進む公園施設を市民が安全に安心して利用できるようにする。
 - ⇒ 島の上公園において遊具の更新工事を実施 (ロープ渡り遊具)



・緑被率経年変化調査及び生き物マップ・台帳の概要

経緯:<u>緑被率経年変化調査</u>は昭和48年からおおむね5年ごとに実施しており (下表参照)、令和5年度が調査年にあたる。

生き物マップ・台帳は平成28年3月の朝霞市みどりの基本計画改訂時に生物多様市民懇談会の参加団体から情報提供いただいたことを契機に作成し、3年が経過した平成31年2月に一部改訂を行いました。そこから5年が経過した令和5年度に市内の生物相に変化があれば時点修正する。

年度	昭和 48 年	昭和 53 年	昭和 58 年	昭和 63 年	平成4年	平成 15 年
緑被率(%)	49.75	42.95	43.32	39.78	39.37	33.52
年度	平成 20 年	平成 25 年	平成 30 年	令和 5 年		
緑被率(%)	33.34	37.54	36.10			

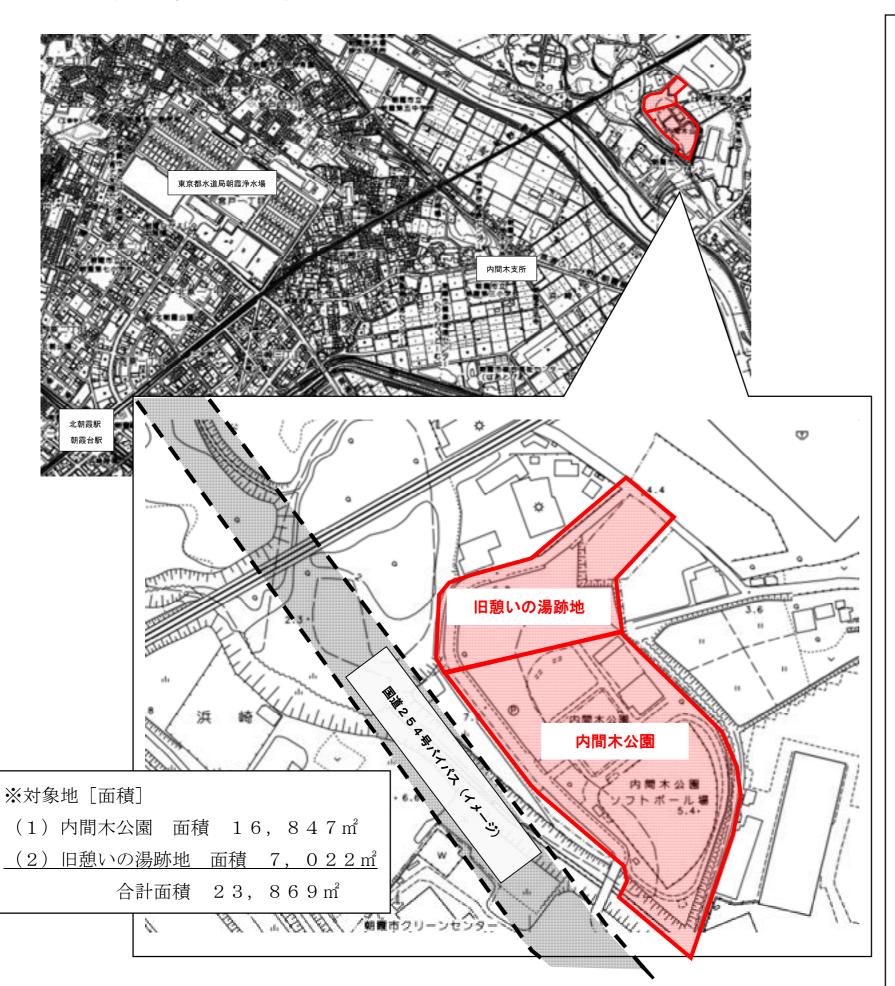
表:緑被率の推移

今後の予定:今年度中に作成予定。

緑被率については7月から8月に航空写真を撮影して緑被の増減 データを分析。

生き物マップ・台帳については生物多様性市民懇談会 の参加団体に対し6月に情報提供依頼をし、頂いたデータを基に 修正を行う。

○内間木公園拡張整備等基本構想の策定について



1 目 的

内間木地域において、現在進められている国道254号バイパスの第2期整備 に合わせて、沿道に位置する貴重な公有財産である旧憩いの湯跡地を含めた内間 木公園の拡張整備について基本的な構想を策定する。

2 検討の留意点

- ・公園の既存施設の活用
- ・利用者のための便益施設等を検討
- ・便益施設の整備にあたっては、民間活力による施設の建設、維持管理及 び運営に係る手法を検討

3 市民参画・住民意見

R4 年度実施内容

・地元意見聴取、市民アンケートを実施

R5 年度実施予定

・住民説明会、パブリックコメント、地元意見聴取を予定

4 検討の進捗状況

「内間木公園拡張整備等検討委員会」を開催 R4年度 (3回)・R5年度 (1回)の検討状況

- ・現況と課題の確認
- ・市民アンケート実施
- ・内間木公園の方向性、コンセプト、サブコンセプトの検討
- ・公園の既存施設の機能継続活用を検討
- ・便益施設等の整備にあたっては、民間活力による施設の建設、 維持管理及び運営に係る手法として、PARK-PFI などの民間活力を活用することを前提に検討を進める。
- 基本構想骨子案の検討

5 今後の検討内容

- 基本構想素案、基本構想案の検討
- ゾーニング図の検討
- ・住民説明会、パブリックコメントの実施

6 今後のスケジュール (予定)

- ・令和4~5年度の2年間で基本構想を策定
- ・令和6年度以降 国道254号バイパス整備の進捗状況に合わせ、基本計画を 策定

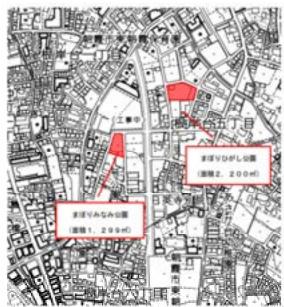
○公園の整備について

1 案内図

(1) (仮称) 宮戸二丁目公園



(2)まぼりひがし公園、まぼりみなみ公園



2 テーマ・方針

- ・平常時には憩いと涼感、非常時には強さを発揮する公園
- ・遊び場や軽運動などの動的なエリアと休息のエリアをゆるやかに分けた、誰もが楽しめる公園
- ・四季折々に楽しむことのできる草木や蝶やバッタなどの生き物にふれあえる公園

3 今後のスケジュール

	(仮称)宮戸二丁目公園	まぼりひがし公園	まぼりみなみ公園
令和5年度	設計	設計	設計
令和6年度	工事	工事	_
令和7年度	_	_	工事

資料6 害虫等の被害による枯損木の対応について

現在、城山公園では、カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害の拡大等により山側部分の立入りを制限させていただいております。

これまで、城山公園では利用者の安全確保のため、倒木や落木のおそれのある枯損 木について、順次伐採作業を進めてまいりましたが、ナラ枯れ被害が拡大しており、 新たに伐採が必要な樹木が確認されたことから、引き続き山側部分の立入りを制限さ せていただき、伐採作業を進めることになりました。

